

第 1 1 次新潟市交通安全計画における主な変更点

頁	第 1 1 次新潟市交通安全計画（中間案）	第 1 0 次新潟市交通安全計画	変更点
第 1 部 総論			
第 1 章 計画の考え方			
2	1 計画の基本理念 2 計画の性格・期間等 ・ <u>国の交通安全基本計画及び新潟県の交通安全計画に基づき策定</u> ・ <u>令和 3 年度から令和 7 年度までの 5 年間</u>	1 計画の基本理念 2 計画の性格・期間等 ・ <u>国の第 1 0 次交通安全計画に基づき策定</u> ・ <u>平成 2 8 年度から平成 3 2 年度までの 5 年間</u>	○国及び県の計画に基づき策定する旨を記載 ○計画期間を「令和 3 年度から令和 7 年度まで」に更新
第 2 章 交通事故の推移と現状			
3	1 <u>本市の交通事故の推移</u>	1 <u>道路交通事故</u>	○交通事故発生状況の表に「重傷者数」の数値を追加
4～ 8	2 <u>本市の交通事故の現状</u> (1) <u>発生場所～(6) 死亡事故・重傷事故</u>	2 <u>踏切事故</u>	○第 1 0 次計画にも記載していた高齢者事故、自転車事故を含む様々な視点からの事故発生状況を「2 本市の交通事故の現状」として追加 ○踏切事故発生状況は第 2 部分野別の施策「踏切道の交通安全対策の推進（2 3 ページ）」に統合
第 3 章 交通安全計画における課題と目標			
9～ 11	1 重点課題 (1) <u>高齢者の交通事故防止</u> (2) <u>歩行者の安全確保及び自転車の安全利用の推進</u>	1 重点課題 (1) <u>高齢者の交通事故防止</u> (2) <u>歩行者の安全確保及び自転車の安全利用の推進</u> (3) <u>シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底</u> (4) <u>飲酒運転の根絶</u>	○第 2 章「2 本市の交通事故の現状」を踏まえた特徴を記載 ○(1)に「安全運転を支える先端技術の活用促進」に関する記載、「高齢者の運転免許保有・返納状況」の表・グラフを追加 ○(2)に「新潟県における信号のない横断歩道での停車率」のグラフを追加
12, 13	2 <u>その他の課題</u> (1) <u>シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底</u> (2) <u>飲酒運転の根絶</u>	2 <u>その他の分野別課題</u>	○第 1 0 次計画において「2 その他の分野別課題」として記載した内容は「3 第 1 1 次新潟市交通安全計画の目標（1 4 ページ）」に統合 ○第 1 0 次計画において重点課題としていた「シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底」、「飲酒運転の根絶」は「2 その他の課題」として整理 ○(1)にシートベルト着用率、チャイルドシート使用率のグラフを追加 ○(2)に飲酒運転事故に関するグラフを追加
14	3 <u>第 1 1 次新潟市交通安全計画の目標</u> <u>5 年間（令和 3 ～ 7 年）で、</u> <u>○交通事故死者数（2 4 時間死者数）を、</u> <u>6 0 人以下（平均 1 2 人/年）</u> <u>○交通事故重傷者数を、</u> <u>1, 0 6 0 人以下（平均 2 1 2 人/年）</u> <u>にすることを旨とします。</u>	3 <u>第 1 0 次新潟市交通安全計画の目標</u> <u>平成 3 2 年までに年間の交通事故死者数を、1 3 人以下</u> <u>にすることを旨とします。</u>	○国の基本計画における目標値を参考に、交通事故死者数に加え、新たに重傷者数に関する目標を設定 ○死者数、重傷者数については年により増減があることから、5 年間の累計値で目標を設定

頁	第11次新潟市交通安全計画（中間案）	第10次新潟市交通安全計画	変更点
第2部 分野別の施策			
第1章 道路交通環境の整備			
17	2 交通安全施設等の整備による交通安全の推進 (1) 人優先の安心・安全な歩行空間の整備 ア 歩行者及び自転車の安全な通行の確保のための対策	2 交通安全施設等の整備による交通安全の推進 (1) 人優先の安心・安全な歩行空間の整備 ア 歩行者及び自転車の安全な通行の確保のための面的事故対策	○整備完了に伴い「あんしん歩行エリア」に関する記載を削除し、あわせて見出し・内容を修正
17	イ <u>ユニバーサルデザイン化の推進</u>	イ <u>バリアフリー化の推進</u>	○国基本計画の記載に合わせ、見出し・内容を修正
17	ウ 市街地の幹線道路の無電柱化の推進 <u>ドライバーからの死角を減らすなど、安全で快適な歩行空間を確保するため、市街地の…</u>	ウ 市街地の幹線道路の無電柱化の推進 <u>歩行空間のバリアフリー化を図るため、市街地の…</u>	○無電柱化の目的を具体的に記載
18	エ 生活道路における交通安全対策の推進 <u>…また、通過交通の排除や車両速度の抑制を行うため、…ビッグデータの活用により潜在的な危険箇所の解消を進めます。</u>	エ 生活道路における交通安全対策の推進	○ビッグデータの活用した生活道路における交通安全対策について記載
19	(4) 通学路等の歩道整備等の推進 <u>通学路や未就学児の散歩経路等について、道路管理者と公安委員会が連携して、…</u>	(4) 通学路等の歩道整備等の推進 <u>特に交通の安全を確保する必要がある道路（交通安全指定道路）のうち、通学路について、…</u>	○令和元年度に実施された「未就学児を中心に子どもが日常的に集団で移動する経路の安全確保」のための緊急安全点検を踏まえた記載に修正
19	(5) <u>交通実態を踏まえた安全設備・施設の整備</u>	(5) <u>交通流の実態を踏まえた安全設備・施設の整備</u>	○見出しをわかりやすく修正
21	4 総合的な駐車対策の推進 (2) 駐車場等の整備 <u>…路上駐車防止に努め、道路交通の円滑化を図ります。</u>	4 総合的な駐車対策の推進 (2) 駐車場等の整備 <u>…駐車施設の確保に努め、道路交通の円滑化を図ります。</u>	○駐車場等の整備のねらいを記載
21	5 交通需要マネジメント（TDM）による交通事故防止対策の推進 <u>…パークアンドライドの推進、モビリティ・マネジメントの推進などTDM施策により、過度な自動車依存からの脱却による交通事故防止を図ります。</u>	5 交通需要マネジメント（TDM）による交通事故防止対策の推進 <u>…バイパス・環状道路の整備に加え、パークアンドライドの推進、モビリティ・マネジメントの推進などTDM施策により、混雑の緩和を図ることで交通事故防止を推進します。</u>	○過度な自動車依存からの脱却による交通事故防止を踏まえた記載に修正
22	ウ <u>基幹公共交通軸の段階的整備</u> <u>…基幹公共交通軸の段階的な整備により、…</u>	ウ <u>新たな交通システムの機能向上</u> <u>…基幹公共交通軸に導入した次世代型バスシステム（BRT）のさらなる機能向上を図ることにより、…</u>	○実態に合わせて見出し・内容を修正
22	エ モビリティ・マネジメントの推進 <u>変化を促すため、出前講座・出張授業などによる学校教育でのモビリティ・マネジメントの推進、各種イベント等での情報提供、意識啓発などに取り組みます。</u>	エ モビリティ・マネジメントの推進 <u>変化を促す取組みとして、市職員ノーマイカード一の実施をはじめ、公共交通マップや講習会などによる情報提供など、持続的な市民への意識啓発活動を推進します。</u>	○実態に合わせて内容を修正

頁	第11次新潟市交通安全計画（中間案）	第10次新潟市交通安全計画	変更点
23	6 その他の道路交通環境の整備 (2) 住民との協働による交通安全の推進 …必要に応じ、自治会・町内会等の各種会合を活用して住民説明を行い、また、地域住民等の意見・要望を踏まえるなどして適切に行います。	6 その他の道路交通環境の整備 (2) 住民との協働による交通安全の推進 …町内会等の各種会合を活用して住民説明を行い、 <u>地域住民の意見・要望を反映させ、かつ納得の得られるよう実施します。</u>	○実態に合わせて内容を修正
23	(3) 踏切道の交通安全対策の推進	(3) 踏切道の構造改良及び立体交差の促進	○踏切道の改良等がある程度完了したことから、見出し・内容を修正 ○踏切事故の発生状況に関する記載を追加
第2章 交通安全思想の普及徹底			
24	1 段階的かつ体系的な交通安全教育の推進 (1) 幼児の交通安全教育 (2) 小学生の交通安全教育	1 段階的かつ体系的な交通安全教育の推進 (1) 幼児の交通安全教育 (2) 小学生の交通安全教育	○幼児・小学生ともに保護者に対する交通安全啓発と路上遊戯等による交通事故防止について記載
25	(3) 中学生の交通安全教育 (4) 高校生の交通安全教育 参加・体験・実践型の自転車交通安全教室等を実施し、	(3) 中学生の交通安全教育 (4) 高校生の交通安全教育 <u>スケアード・ストレイト教育技法による事故の疑似体験を通じた自転車交通安全教室等を実施し、</u>	○市が警察と共同で実施するスケアード・ストレイト教育は年1回程度であり、あくまでも参加・体験・実践型の交通安全教育の一手法であることから、内容を修正
25	(5) 成人等の交通安全教育 …、子ども・高齢者・障がい者といった交通弱者への配慮、 … また、通勤や配達目的での自転車利用者の増加に伴う交通事故の発生が懸念されるため、…	(5) 成人の交通安全教育 …、高齢者・障がい者といった交通弱者への配慮、 …	○見出しを「成人等」に修正→大学生や事業者などを想定 ○内容の修正 ・交通弱者に「子ども」を追加 ・通勤や配達目的での自転車事故防止に関する記載を追加
27	2 交通安全に関する普及啓発活動の推進 (2) シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の推進 対象者や年齢層に合わせ、実技指導の実施や衝突実験映像を活用するなどして、効果的な啓発活動を推進します。	2 交通安全に関する普及啓発活動の推進 (2) シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の推進 対象者や年齢層に合わせ、効果的な啓発活動を推進します。	○内容の修正
27	(3) 安全意識・保護意識の啓発促進 イ 安全速度の励行、車間距離の保持、 <u>「あおり運転」の防止に関する広報</u> また、…いわゆる「あおり運転」の危険性と厳罰化について、関係機関・団体と連携のうえ、広報啓発に努め、 <u>「あおり運転」の防止を図ります。</u>	(3) 安全意識・保護意識の啓発促進 イ 安全速度の励行、車間距離の保持に関する広報	○令和2年6月30日に厳罰化された「あおり運転」防止広報に関する記載を追加
27, 28	ウ わき見・漫然運転・ <u>「ながら運転」</u> の防止、安全確認の徹底に関する広報 また、…いわゆる「ながら運転」の危険性と厳罰化について、関係機関・団体と連携のうえ、広報啓発に努め、 <u>「ながら運転」の防止を図ります。</u>	ウ わき見・漫然運転の防止、安全確認の徹底に関する広報	○令和元年12月1日に厳罰化された「ながら運転」防止広報に関する記載を追加
28	エ 横断歩行者の保護の徹底、 <u>安全な横断方法</u> に関する広報 また、歩行者が自らの安全を守るため、…安全な横断方法について広報します。	エ 横断歩行者の保護の徹底に関する広報	○道路横断中の交通事故において、歩行者側にも何らかの交通違反があることが多いため、「安全な横断方法」の広報に関する記載を追加

頁	第11次新潟市交通安全計画（中間案）	第10次新潟市交通安全計画	変更点
28	オ 高齢者の事故防止のための広報 高齢者への保護意識を強化するために、高齢者の交通事故の特徴等を幅広く広報し、 <u>高齢者の交通事故防止に関する市民の意識を高めます。</u>	オ 高齢者の事故防止のための広報 <u>高齢者自身の安全意識の醸成と</u> 高齢者への保護意識を強化するために、高齢者の交通事故の特徴等を幅広く広報します。	○高齢者に対する保護意識醸成に絞った内容に修正
28	カ 子どもの事故防止のための広報		○子どもに対する保護意識醸成に関する項目を追加
29	(5) 安全運転を支える先端技術の活用促進		○対象を高齢者に限定せず、先端技術の活用促進に関する項目を追加
30	(7) その他の危険運転根絶に向けた広報啓発の推進	(6) 危険ドラッグの排除に関する気運の醸成 (7) 暴走行為をさせないための環境づくりの推進	○危険ドラッグ、暴走族に関する項目を「その他の危険運転」として統合
30	(8) 車両の安全性の確保に向けた取り組みの推進 ア 自動車点検整備の推進 イ 不正改造車の排除		○車両の安全性確保に向けた項目を追加
31	3 効果的な交通安全教育・啓発の推進 (2) 様々な分野と連携した交通安全啓発の推進		○福祉・健康づくりなど様々な分野と連携した交通安全啓発について追加
31	(5) 高齢運転者対策の推進 …、心身機能低下に伴う危険発生を避ける安全運転である「補償運転」や、衝突被害軽減ブレーキなどの運転支援機能を備えた安全運転サポート車（通称：サポカー）等に関する広報啓発を実施します。	(4) 高齢運転者対策の推進	○運転免許返納に伴う支援事業に加え、高齢者の安全運転を支援する取り組みについて記載
33	4 家庭・学校・地域等における交通安全意識の高揚 (3) 効果的な広報啓発の推進 ウ 交通安全功労者の表彰	4 家庭・学校・地域等における交通安全意識の高揚 (3) 効果的な広報啓発の推進 ウ 交通安全功労者に対する感謝状の贈呈	○見出しの修正
第3章 救助・救急活動の充実			
34	1 救助・救急環境の整備拡充 (2) 応急手当の知識普及・啓発活動 イ 心肺蘇生法等の応急手当の普及啓発活動と「 <u>にいがた救命サポーター制度</u> 」の推進	1 救助・救急環境の整備拡充 (2) 応急手当の知識普及・啓発活動 イ 心肺蘇生法等の応急手当の普及啓発活動の推進	○見出しと内容の修正
35	(5) 救助・救急業務における消防防災ヘリコプター及び新潟県ドクターヘリの活用	(5) 救助・救急業務における消防防災ヘリコプターの活用	○見出しと内容の修正
第4章 交通事故被害者等対策の推進			
36	1 交通事故被害者等支援の充実 (1) 交通遺児世帯等の支援 (2) 自助グループ活動の支援 (3) 新潟県交通災害共済の加入促進 2 交通事故相談の充実	1 交通事故被害者等支援の充実 2 交通事故相談の充実	○「1 交通事故被害者等支援の充実」を取組ごとに記載
その他			
-		用語説明	○巻末でなく、各ページに脚注を記載

